筑紫女学園報
Report
No. 89
2016 June
2016年（平成28年）6月11日

特集
大学

短期大学創設50周年、学長就任…
「女子教育へのニーズの変化」に対応しつつ、
本学はまた一歩踏み出します！

筑紫女学園大学が、いま見据える女子教育のカタチ

座談会

石川 昭子氏（紫友会会長）×**伊佐 元子**氏（同副会長）×**上山 大峻**（本学学長）×**中川 正法**（同副学長）

その教育 しなやかで、ゆるぎない。
学校法人 筑紫女学園
http://www.chikushi.ac.jp
筑紫女学園 検索

※「法海」とは、仏法の広大なことを海にたとえている言葉です。

法海 Hou-Kai

こころに響くことば 13

光 キラ キラ
風 サラ サラ
命 イキ イキ
蝶 ヒラ ヒラ

梅雨に入って雨の日が続くと、私たちは「うっとうしい」と思ってしまいます。傘をささなければならないし、自転車はレインコートを着ないと乗られないし、じめじめとして気持ちが悪いなどの理由からです。しかし、視点を変えてみるとどうでしょう。田畑をうるおす恵みの雨であったり、昆虫やカエル、ヘビなどの生き物にとっては、生気を取り戻す雨であったりします。

お釈迦様は、教団の行事に安居（あんご）という行事を作られました。雨季の3カ月間、なるべく外を出歩くことをやめ、精舎の中で仏道修行に励むというものです。インドでは、乾季、暑気の後に雨季がやってきます。暑気は場所によっては40℃～50℃まで気温が上がります。その暑い暑い季節の後、まさに慈雨（じう）が降ってくるのです。ですから、人間はもちろん、ありとあらゆる生き物が生気を取り戻し、その生き物達を外を出歩いて踏み殺さないために、精舎の中で修行をするのです。そして、この行事にすべての生命を大切にする仏教の精神があらわされています。

仏教では、「生きとし生けるもの（一切衆生）は、かけがえのない尊さを持つ」という考え方があります。すべての生命は、相互依存関係にあり（縁起）、互いに支え合っています。本来、人間も自然の営みの中の一部です。人間だけが尊いわけではないのに、人間はそのことに気付かず、環境破壊などすべての生命の営みを壊しているのではないのでしょうか。梅雨の季節、すべての生命の輝きを感じてみてください。

【中学校・高等学校宗教部】

この内容は、中学校・高等学校のWebサイト「今月のことば」に掲載されています。「今月のことば」とは、毎月はじめ、中学校・高等学校の全校生徒に配布している“こころに響くことば”です。皆さまもぜひご一読ください。

▶アクセスはこちらから！
http://www.chikushi.ac.jp/hsc/h/kotoba/2016.php

Contents

CJ Report 筑紫女学園報 | No.89 2016 June

Special Issue

P2 特集／大学
短期大学創設50周年、学長就任…
「女子教育へのニーズの変化」に対応しつつ、本学はまた一歩踏み出します！
筑紫女学園大学が、いま見据える女子教育のカタチ
座談会 ・石川 昭子氏(紫友会会長)×伊佐 元子氏(同副会長)×上山 大峻(本学学長)×中川 正法(同副学長)

Special Topics

P7 大学・短期大学部「**平成27年度 就職・進路状況**」ほか
P8 高等学校「**今春の進路状況報告**」

CJ People

P9 **やるネ！筑女生**
・高等学校／「ビブリオバトル(知的書評合戦)」に参加して(青柳 のぞみさん／高校3年)
P10 **All CJ Pick-Up！**
・大学／ネパール大地震復興教育支援プロジェクトレポート
学生視察団8名が現地を訪問。視察・支援活動を行ってきました(藤原 隆信／本学現代社会学部教授)
P11 大学「**就職の筑女**」
・株式会社スターフライヤー 宮﨑 優美さんの巻
P12 中高OGが語る私の夢への歩き方「**進学の筑女**」
・慶應義塾大学 環境情報学部2年 阿部 薫子さんの場合
P13 幼稚園「**先生、おしえて！子育ての極意**」
・集団生活の中で学ぶこととは？(幼稚園／児嶋 菜緒教諭)
親子で読みたい！「**こころに響く絵本**」
・『くんちゃんのはじめてのがっこう』(保護者 佐野 直樹・京子さん)

CJ Topics

P14 **CJ フォトピックス** ～写真で見る筑女生の「今」～

CJ Information

P17 **就任・人事** ほか
P18 **新任者からのごあいさつ**

CJ Academy

P19 **生涯学習のススメ**
・2016(平成28)年度前期「筑紫女学園大学公開講座」開催情報

CJ Reportの読み方

各学校のマークについて

学校ごとに以下のマーク(色分け)を施しています。

学園 / 大学 / 高等学校・中学校 / 幼稚園 / 生涯学習センター

上記以外の記事の色分けは任意で行っています。

表紙のこと

今回の表紙は今年2月、「ネパール大地震復興教育支援プロジェクト」で、現地を訪れた時のカットで構成しました。右の写真は、学生が現地の子どもたちに文房具を手渡す模様ですが、渡す際には両手を添え、子どもたちと目線の高さを合わせることを心がけました。

※併せてp.10もご覧ください

「CJ Report(筑紫女学園報)」のバックナンバーはWebサイトで！

学園トップまたは、各学校サイト下部のリンクから、本誌のバックナンバーをご覧いただけます。

同じ学部学科の先輩学生と新入生が顔を合わせての「新入生歓迎昼食会」。大学生活のことをはじめとした様々な話題で、楽しいひとときを過ごしました。

特集
大学

短期大学創設50周年、学長就任…
「女子教育へのニーズの変化」に対応しつつ、本学はまた一歩踏み出します！

筑紫女学園大学がいま見据える 女子教育のカタチ

社会状況の変化に伴い、教育へのニーズも様変わりしています。そうした中、学部再編などにより、カタチを大きく変えつつある筑紫女学園大学が目指す女子の高等教育とは——。本学を支える同窓会「紫友会」の会長・石川昭子さんと副会長・伊佐元子さん、そして上山大峻学長、中川正法副学長による座談会から、その答えが見えてきます。

座談会

この先も魅力ある女子大学であり続けるために…

紫友会 石川 昭子 会長 & 伊佐 元子 副会長
×
大学 上山 大峻 学長 & 中川 正法 副学長

石川会長、上山学長、中川副学長）。

卒業生としての誇りが紫友会活動の原動力に

上山　紫友会（※1）の皆さんにはいつもお力添えいただき、ありがとうございます。1月の学長就任以来、お話を伺うのは初めてですね。よろしくお願いいたします。

石川　こちらこそ、よろしくお願いいたします。筑女はいかがですか？

上山　伝統と教育レベルの高さを感じています。正月に福岡県知事から新年祝賀会にお招きいただいたのですが、その会場で「うちの家内は筑女出身なんですよ」とおっしゃる経営者の方に何人かお逢いしました。また、「娘が筑女に通っています」と誇りに感じてくださっている方にも。地域社会に認められる存在であることを嬉しく思いました。

伊佐　そうですね。筑女出身と言っただけで良い印象を持っていただけるんですよ。卒業生としての誇りを持ち続けることができ、とてもありがたく思っています。

今後の社会を生きる女性をいかに育てるか

石川　これからもそうあってほしいとの強い想いで、微力ながら紫友会の活動に取り組んでいます。

中川　『avenir（アヴニール）』（※2）の発行をはじめとする就職支援、百周年記念としてスタートした奨学金、サークルや同好会への奨励金など、紫友会には在学生に対して様々な支援をしていただき、とても感謝しています。また、学園の経営に関わる理事や評議員に紫友会の代表が加わってくださっているのも、私たちとしては心強い限りです。

石川　学長はどのような想いを持って筑女にいらっしゃったのですか？

上山　これからの社会を生きる女性をどのように育てていけばいいのか、そのことをまず考えました。そこで学生と同じ年頃の女性たちにお逢いした時、「どのような女性になりたいのか」と聞いてみるのですが、明確には答えられないんです。でも、良妻賢母は皆さん否定されます。しかしながら、単に男性と伍して仕事ができることが女性

筑女出身者は良い印象を持たれますね。（伊佐）

今回の対談を読み解くKeywords

※1【紫友会】
筑紫女学園短期大学の同窓会として昭和42年に発足し平成4年より大学部の卒業生、平成21年より大学院の修了生も会員に。会員相互の連携を密にし、親睦を深め、併せて母校の発展に寄与することを目的としている。在学生へは入学時に校章寄贈するほか、就職活動支援冊子「avenir（アヴニール）」、キャンパスに流れる校歌のチャイムなども贈呈。学園創立百周年記念事業として紫友会学生支援奨学金・奨励金給付も行っている。会員数4万382人（平成28年4月1日現在）

※2【avenir】
紫友会では、在学生への支援活動の一つとして、冊子「avenir（未来の意）」を、就職活動を控えた大学3年生の全員に配布している。就職活動を体験した先輩から後輩へ贈られるリアルな声や貴重な情報の集まりで、就職活動に臨む心意気までも伝えてくれている。業種別採用試験の報告書や過去5年間の就職先一覧など、盛りだくさんの内容は、毎年学生の就職活動に大いに活用されている。

社会が激変する今こそ、校訓の不変の教えが力になるのです。（上山）

▲座談会では、それぞれの“筑女への想い”が熱く語られました（写真左より、伊佐副会長、

ことはないと思います。

伊佐　同感です。私も常に校訓とわが身を照らしながら人生を歩んできました。古来より日本社会のベースになってきた仏教を分かりやすく学べたことは素晴らしい経験でした。

上山　仏教と言うと、古くさいものだと思われるかもしれませんが、本来この教えは、既成の常識や観念に捉われることなく、常に新しい分野を開発していく積極性を持った思想です。校訓の「自律・和平・感恩」は、この仏教を象徴する概念ですが、在学中、自然にこの思想を身につけた皆さんは、自分自身の生き方はもちろん、社会での生活態度も違ってきます。

　本学では今、主体的な学びを促すために**アクティブ・ラーニング**（※4）という学習方法を採り入れていますが、これは、既成の枠を取り払い、どんどん新しい発想を見出していく自由な発想手法でもあります。私はこの学習方法を知ったとき、お釈迦さまの思考方法と同じだと思いました。この学習成果として、創造的な発想ができる人材を輩出できると考えています。このようにして能力を磨き、女性ならではの視点で起業していく方も増えるのではないかと期待しています。

伊佐　それは楽しみですね。実は私の娘も本学の卒業生で、企業に勤めた後、夫婦で会社を立ち上げたんですよ。そういう生き方が向いていたようです。

中川　在学生にとっては、まさに生きていく上でのモデルですね。本学は卒業生との距離が近いので、「こういう先輩がいるんだ」「筑女で学べばこういう人になれるんだ」と指針になります。それがキャンパスという枠を超えて伝統になっていくんです。

上山　素晴らしい先輩方との繋がりは大事にすべきですね。そうした財産を活かしつつ、女子大学の伝統を守る本学には社会を新しい方向に動かしていく責任もある。新しい女性の文化を発信したいものです。他の女子大学ともぜひ議論する機会を設け、今後の女性のあり方を考えていきたいと考えています。

筑女生は伝統的に真面目で素直という評価も聞かれます。それには仏教の教えを学んでいることも大きく影響しているのではないでしょうか。卒業する時に学生たちの多くが、「自分自身と向き合う時間が持てた」「命について考えることができた」「筑女を卒業することを誇りに思う」といった言葉を残してくれるのですが、その根底には仏教の授業における学びがあると思います。また、「浄土真宗の教えに基づく人間教育」という建学の精神を表す校訓「**自律・和平・感恩**」（※3）の実践が学生たちの力になっているのでしょう。

石川　校訓は卒業後も心の礎です。そこには「女性として、先輩として私の背中を見て育ちなさい」という想いが通じたのだと思います。だから私の娘も筑女を選びました。仏教の精神、他者への気持ちさえ胸に刻んでいれば、人生を大きく間違えるの進出ではないように思います。「男性と対等に」と権利を主張するだけでなく、女性ならではの特長を今後の社会にどう活かしていくかが大事なのではないでしょうか。女性の能力を高く評価し、さらなる活躍を期待している経営者の声を多々耳にします。

仏教と校訓の実践が学生たちの大きな力に

中川　そうですね。しかも

※3【自律・和平・感恩】
建学の精神である「親鸞聖人が明らかにされた仏陀（釈尊）の教え、すなわち浄土真宗の教えに基づく人間教育」三項目に表した校訓。「自律」とは、“様々な恵みによって生かされている”という自覚を基礎に自ら考え、自ら判断し、自ら行動して自分の人生を自ら生きること。「和平」とは、自分のまわりにあるすべての存在を認め、互いに尊重しあう中に生まれる穏やかな世界。「感恩」は、自分を支えている大いなる恵みを知ることを表す。

※4【アクティブ・ラーニング】
学生が主体的で能動的に学ぶことができるように工夫された学習方法。かつての方法（一方的に知識や技能を伝達するような授業）とは異なり、学生同士でのディスカッション、学生が自分で考えた問題についてのプレゼンテーション、フィールドワークなど学生が積極的に参加できるような内容の授業を通して、自律的に自分で様々な事柄について思い巡らせて、問題の解決を図り、自分で考える力を身に付けるとともに問題解決力を養っていく。

幅広く、深い知識を4年間で学生たちへ

中川　そうした中、本学では2015年度に現代社会学部を新設し、今年度、創立50周年の節目に短期大学部を閉学することとなりました。短期大学をご卒業のお二人は感慨もおありではないですか？

伊佐　発展的な閉学ですから、時代のニーズに合わせるのだと理解しました。私自身、もっと学びたかったので納得しています。あの頃…卒業間際でしたが、「単位を落とせば筑女にいられるのでは…」と考えるほど、去り難かったんです。

石川　本当に、2年では時間が足りませんでした。4年間も学べるなんて、今の学生さんたちがとても羨ましいです。

上山　時代のニーズに、とおっしゃいましたが、まさにその通りです。根本からしっかりと学んだ学生を人財として求める風潮が強くなっていることもあり、より「学び」を深めるために、短期大学部の4年制化も含め、学部再編に着手しました。

中川　4年という時間があれば、幅広く、深く知識を身に付けられますし、ボランティアなど正課外の活動もできます。人間形成においてもじっくり育てた人材を輩出することが求められるようになりました。ただし、短期大学部が大学に移行しても、まだ筑女の完成形ではありません。発展途上なんですよ。そうしたことを考える上でも、同窓生の皆さんの生き方や提言が大事だと思います。

この先、同窓会と大学は、これまで以上に、ともに育っていく関係に。（中川）

これからも母から娘、そして孫へと伝統を繋ぐ大学であり続けてください。（石川）

企業や地域とも連携し発展を期するサンガへ

伊佐　社会で活躍すれば、責任も大きくなるもの。それを全うできるよう育てなければなりませんね。

上山　そのためには企業との連携も重要です。グローバル展開を図る企業にとって、これからのマーケットは仏教思想が根強いアジア。通じるものは、きっと進出に役立つはずです。そんなことも企業の方々と話してみたいものです。また、本学の力を発揮して、これからの日本の女性像をテーマとしたシンポジウムを開催するなど、もっとできることがあるのではないかと考えています。その際は紫友会にもご協力いただき、ご意見もお聞かせください。筑女の伝統である「先輩ゼミ」（※5）もぜひ続けていただきたいと思っています。

中川　これからは筑女の女子大学としての魅力や存在意義をより発信していかなければなりません。学部再編といった改革、そして校訓をより深く学生の内なるものに響かせていく伝統教育

▶「短期大学開学50周年」記念事業として、石碑を寄贈いただきました。

Profile ＊ 紫友会会長

石川 昭子
【いしかわ・あきこ】

●短期大学第二期生。在学中は「団体ダンス部」の創立メンバーとして活躍し、卒業後はインテリアショップに就職。その後、県会議員秘書を経て結婚し、4人の娘の母となる。娘は全員、中学・高校で筑女生に。筑紫女学園中学・高等学校PTA教育委員会委員長などを務め、現在は筑紫女学園大学同窓会「紫友会」会長。

Profile ＊ 紫友会副会長

伊佐 元子
【いさ・もとこ】

●筑紫女学園中学校・高校を経て、筑紫女学園短期大学に第一期生として入学。卒業後は会社員として2年間務め、結婚を機に退職。会社経営の夫を支えながら、二男一女を育てる。長女は高校・大学と筑女の卒業生。

※5【先輩ゼミ】
就職活動を控えた学生に、内定をいただいた先輩学生が直接アドバイスするゼミ形式の講義。厳しい就職活動を乗り越えた体験をもとに、エントリーの仕方から面接の方法までレクチャーする。

※6【サンガ】
「集い、団体、組合」など何かのグループを意味する言葉。仏教においては、仏（仏陀）・法（ダンマ）とともに三宝として尊重される僧伽（そうぎゃ）のことで、帰依の対象となっている。仏教を学ぶ人の集いを意味し、仏陀の教えを実行し、その教えが真実であることを世間に示し、法を次代に伝える役目を果たす。釈迦の時代の古代インドでは、自治組織をもつ同業者組合や、貴族による共和政体などもサンガと呼ばれていた。

筑紫女学園大学・短期大学部と日本の女性に関する50年史

筑紫女学園大学・短期大学部の出来事	年	日本の女性に関する主な出来事
●4月1日、筑紫女学園短期大学（以下、短大）が開学（高宮校舎）。国文科、英文科、家政科の3学科体制でスタート	1965（昭和40）	この年の女性の大学・短大進学率は20.4％
●幼児教育科を新設。4学科体制に	1969（昭和44）	小学校教員の女性比率が50％を超える。高校進学率が初めて男子を上回る
●4月1日、短期大学附属幼稚園が開園	1972（昭和47）	勤労婦人福祉法成立。初の女性の裁判所長が就任 「第1回リブ大会」（ウーマン・リブ運動）が開催される
●4月、短期大学を太宰府に移転。幼児教育科への入学希望者増加に応え、1学年の定員を150名に	1975（昭和50）	国際婦人年。このころ、会社勤務の女性の呼称として「OL」が定着
●9月8日、太宰府キャンパス内に茶室「悦目亭」が落成	1978（昭和53）	「婦人白書：婦人の現状と施策―国内行動計画に関する第1回報告書」（総理府）が発表される
●熊本県の阿蘇ハイランド内に研修センター「光雲荘」が落成	1981（昭和56）	神戸商船大学が女子の受験を許可。これによりすべての国立大学が女子に門戸を開放
●4月1日、筑紫女学園大学が開学。文学部（日本語・日本文学科、英語学科）を新設	1988（昭和63）	この年の女性の大学・短大進学率は36.1％
●4月、礼拝アワーが始まる ●12月13日、学生会館「飛翔会館」の落成式を挙行	1994（平成6）	男女共同参画推進本部の設置が決定される 高校で「家庭科」が共修に
●4月、大学に人間福祉学科とアジア文化学科を新設	1999（平成11）	改正男女雇用機会均等法に、募集・採用・配置・昇進の差別禁止、セクハラ防止が盛り込まれる
●5月13日、新学科開設記念・大学開学10周年・創立90周年記念式典を挙行	2000（平成12）	男女共同参画法が施行される
●4月、大学に発達臨床心理学科を新設	2002（平成14）	育児・介護休業法（一部改正）に、子どもの看護休暇制度導入、育児・介護休暇の取得理由の不利益取扱い禁止などが盛り込まれる
●4月、地域貢献プロジェクト「みんな塾」が誕生（2008年度まで） ●大学に英語メディア学科を新設	2004（平成16）	女性初の参議院議長に、扇千景氏が選出される
●短大再編。筑紫女学園大学短期大学部（以下、短大部）と改称し、現代教養学科・幼児教育科の2学科体制に	2005（平成17）	第44回衆議院議員選挙で女性当選者 43名に
●4月、筑紫女学園大学大学院（人間科学研究科人間科学専攻）を新設	2007（平成19）	改正男女雇用機会均等法に、間接差別の禁止、妊娠・出産・産休取得等を理由とする不利益取扱いの禁止、セクハラ対策などが盛り込まれる
●4月1日、大学に人間科学部（人間科学専攻・人間形成専攻）を新設し、2学部体制に ●4月1日、大学に実習支援センターを開設 ●5月9日、天神キャリアセンターをオープン	2011（平成23）	『青鞜』創刊100周年記念イベントが各地で開催される
●9月19日、図書館を学習支援センター「CJ COMMONS」にリニューアル ●10月1日、模擬保育室「ミトラのひろば」がオープン	2014（平成26）	この年の大卒女子就職率は95.2％
●4月1日、大学に現代社会学部（現代社会学科）を新設し、3学部体制に	2015（平成27）	この年の女性の大学・短大進学率は54.5％
●3月31日、筑紫女学園大学短期大学部 閉学	2016（平成28）	

Profile ＊ 学長

上山 大峻
【うえやま・だいしゅん】

●昭和41年より龍谷大学宗教部主事。龍谷大学短期大学部講師を経て、昭和45年に龍谷大学助教授、平成11年より同大学学長を務める。平成15年には浄土真宗教学伝道研究センター長に就任。平成28年1月より現職に。専門は「敦煌仏教文化」。文学博士。

Profile ＊ 副学長

中川 正法
【なかがわ・まさのり】

●平成15年に筑紫女学園大学文学部人間福祉学科教授に就き、現在大学人間科学部人間形成専攻ならびに大学院人間科学研究科教授。大学学生部長、文学部長、国際交流センター長、人間科学部長などを歴任。平成27年度より現職に。同窓会紫友会の顧問も務めている。

との両輪で進んでいくことが必要です。様々な人が一緒になって、つくり、支え、発展させていくことで、筑女は真のサンガ（※6）に。紫友会の方々はその一員として、とても大きな存在です。いろいろと提言もしてください。ともに育っていくという仏教の教えのように、同窓会も育ちながら、大学も育てていただくという関係であり続けたいと思っています。

石川　もちろん協力は惜しみません。これからも社会へ出て母校を尋ねられた時に「筑女です！」と胸を張れる学校であり続けてください。

上山　「しなやかで、ゆるぎない」（※7）という言葉は、筑女の教育と筑女生の魅力そのもの。今後も堅持していきます。本日はいろいろとお聞かせいただき、ありがとうございました。

※7【その教育 しなやかで、ゆるぎない】

百周年を機に、教育を通じて社会貢献を果たす姿勢をより的確に発信し、次の百年に向けて学園をさらに強固にするとともに社会との繋がりをより密接にするために開発したブランディングキーワード。一人ひとりに寄り添い意欲を伸ばしながら個の強さを育てる「しなやかな教育」、建学の精神に基づき、すべての教員が日々実践する「ゆるぎない教育」という筑紫女学園の教育に対する答えを端的に表す。

学園の出来事から厳選してお届け！

大学

高・中

大学・短期大学部

平成27年度就職・進路状況

（平成28年3月31日現在）

高い内定率と幅広い進路を実現

平成27年度は採用選考の開始が8月に変更され、学生、採用側の双方にとって戸惑いの年となりました。

本学への求人件数は昨年度比12・6％増の2495件、就職内定率は昨年度を上回る結果（大学96・8％、短大96・7％）となりました（平成28年3月31日現在）。背景には、企業の採用意欲の高まりもあるものの、就活スケジュールの変化に対して、しなやかに逞しく対応する学生たちの姿がありました。

多様な業界・職種に進路を確保

内定先を見ると、グローバルに展開する企業から地元優良企業まで、多様な業界から内定を獲得しています。人気の業界・業種では、金融系でメガバンク2行に内定したのをはじめ、県内を代表する地銀に合計10名、県外の有力地銀9名、証券大手4名など、ネット系や信販系を合わせると、民間企業を目指す学生の約15％が金融系に就職しています。

また、運輸業界ではキャビンアテンダントやグランドスタッフなどの空輸系に15名、陸運系に13名が内定しています。

職種についても、転勤のない働き方や事務職・専門職を希望する学生だけでなく、営業職や総合職として、自己への評価をより直接的に処遇に反映できる働き方を望む学生が増えるなど、女性が活躍する社会を実感させる結果となりました。

●平成27年度卒業生の主な進路実績

※（ ）内は2名以上入社した人数

- 三井住友銀行
- みずほフィナンシャルグループ
- 福岡銀行（5）
- 西日本シティ銀行（5）
- 山口フィナンシャルグループ（4）
- 佐賀銀行（3）
- 福岡中央銀行（2）
- 大分銀行
- 十八銀行
- 楽天銀行（2）
- ゆうちょ銀行
- オリエントコーポレーション（3）
- ワイジェイカード（3）
- 楽天カード（2）
- 野村證券（2）
- みずほ証券（2）
- ふくおか証券（2）
- 東海東京証券（2）
- 第一生命保険（5）
- 日本生命保険（4）
- 住友生命保険（2）
- 明治安田生命保険（2）
- ジェイエア（2）
- ANAウイングス
- 全日本空輸
- ANAエアポートサービス（3）
- ANA福岡空港（2）
- ANA成田エアポートサービス
- JALスカイ九州
- JALスカイ那覇
- 西鉄エアサービス（2）
- 福岡空港ビルディング
- JTB九州（3）
- エイチ・アイ・エス
- アイ・ケイ・ケイ
- JR九州ホテルズ
- 日本郵政（7）
- 日本通運（3）
- ランテック
- 宮崎交通
- 楽天（2）
- かわでん（2）
- 岩谷産業
- 長府製作所
- 筑水キャニコム
- ワコール（4）
- ヤマエ久野（2）
- 岩田屋三越（2）
- 東映アニメーション
- エイベックス・グループ・ホールディングス
- マイナビ
- 久原本家
- 福岡県小学校教諭（7）
- 福岡市小学校教諭
- 佐賀県小学校教諭（2）
- 山口県小学校教諭
- 福岡県中学校教諭
- 福岡県
- 大野城市
- 自衛隊
- 警視庁
- 筑紫野市社会福祉協議会

など

大学・短期大学部

平成27年度国家資格・免許取得状況

（平成28年3月31日現在）

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験では、全国平均を大幅に上回る現役合格率！

第28回社会福祉士国家試験の現役合格率は47・1％〔全国平均26・2％〕、第18回精神保健福祉士国家試験は80％〔全国平均61・6％〕と、どちらとも全国平均合格率を大幅に上回ることができました。学生が活用しやすいように過去問題や新しい情報の入手・提供、YouTube講座（25科目×3回）や学生の質問に応える場の設定、年末・年始休業日を除いた土・日曜日の実習支援センターの開館などで、学生の自主的な学習をサポートした結果だと言えます。

公立学校教員採用試験では、小学校11名〔現役合格率37％〕、中学校1名〔国語〕の合格者を出し、現役としては、初めて佐賀県や山口県にも合格しました。2年生から意図的・計画的に実施した正課外の対策講座や試験直前には実習支援センターの開館時刻の延長（22時まで開館）などでの学生支援の成果だといえます。

50年の歴史を刻んだ本学短期大学部幼児教育科では、第50回卒業生97名を最後に閉鎖となりました。人間形成専攻幼児保育コースの学生と併せた幼稚園教諭及び保育士資格取得者は、例年100％近い専門職への就職実績を挙げています。

●平成27年度　国家資格・免許取得状況

資格・免許			取得者・要件充足者・修了者	
			平成26年度	平成27年度
教育職員免許状	（大学）	幼稚園一種	127	99
		小学校一種	79	41
		中学校一種（国語）	10	16
		中学校一種（英語）	7	6
		中学校一種（社会）	12	17
		高等学校一種（国語）	10	16
		高等学校一種（英語）	7	6
		高等学校一種（地歴）	3	11
		高等学校一種（福祉）	1	3
		高等学校一種（公民）	10	11
		特別支援学校一種（知・肢・病）	8	7
		（通信）小学校一種	0	0
	（短期大学部）	幼稚園二種	94	93
保育士資格（大学・短期大学部）			152	152
社会福祉士国家試験受験資格			53	51
精神保健福祉士国家試験受験資格			11	10
学校図書館司書教諭資格			59	36
博物館学芸員資格			28	28
日本語教員養成副専攻課程			28	25
中国語副専攻課程			36	18
認定心理士資格			64	71
浄土真宗本願寺派教師資格			0	1
フードスペシャリスト資格			0	0
情報処理士資格			13	3
ビジネス実務士資格			14	2

高等学校

今春の進路状況報告

（平成28年5月1日現在）

今春の進路状況を報告いたします。平成28年度入試も素晴らしい合格実績を上げることができました。

医学部医学科17名をはじめ、歯・薬・看護など、難関理系学部学科に多数の合格者を輩出！

①国公立大学合格状況

東京大、九州大、大阪大、北海道大、お茶の水女子大、筑波大、横浜国立大などの難関大に合計18名が合格し、地元九州においても九州工大、福岡教育大、佐賀大、長崎大、熊本大、大分大、宮崎大、鹿児島大、北九州市立大、九州歯大、福岡女子大など総計54名の合格者が出ました。

②私立大学合格状況

首都圏、関西圏、地元、いずれの地区においても難関私立大に多数の合格者が出ました。

首都圏では、早慶理（早稲田・慶応・東京理科）15名、MARCH（明治・青山学院・立教・中央・法政）27名、関西圏では、関関同立（関西学院・同志社・立命館）43名の合格者が出ました。

地元では、筑紫女学園大165名をはじめとして、西南学院大67名、福岡大164名（2部商学部除く）の合格者が出ました。

昨年度は本学園において「高大接続推進協議会」を立ち上げ、入学試験専門部会において入学試験制度の在り方を検討してきました。その結果、平成28年度入試においては、本校から筑紫女学園大への受験者が大幅に増加しました。

③難関理系学部（医歯薬獣医系）の状況

今年度の入試は、長く続いた「理高文低」の状況が沈静化し、文系系統の人気回復が顕著でした。「大学生の就職状況の改善」や「理系の理科の負担増」が大きな要因ですが、本校においては、医歯薬看護といった分野の希望者はほぼ例年どおりでした。

医学部医学科では、筑波大、佐賀大、大分大、宮崎大、琉球大、秋田大といった国立大学をはじめ、難関である防衛医科大、さらには福岡大、久留米大、産業医大、東京女子医大、金沢医大に17名が合格しました。

歯学部には九州大、九州歯科大をはじめ、総計8名が合格しました。

薬学部では、今年度は国立大の合格者がいませんでしたが、福岡大25名をはじめ、総計73名が合格しました。また、獣医学科には酪農学園大に1名合格しました。

④看護学科の合格状況

今年度の入試は理系の志願者が減少したといわれていますが、大学卒業後の就職を見据えた「資格志向」の傾向はまだまだ続いており、保健衛生系の人気は高い状況が続いています。福岡県は看護学科を持つ大学が全国的に見ても多く、高校生対象の看護体験プログラムが様々な形で行われていることもあり、本校においても看護学科を志望する生徒が毎年多数います。今年度の入試では、北海道大、佐賀大、長崎大、大分大、鹿児島大などの国公立大をはじめ、産業医科大、福岡大、久留米大、日赤九州看護大、聖マリア学院大、福岡女学院看護大など総計63名が合格しました。

④その他

4（6）年制大学のほかに、短期大学に12名、専修・専門学校に20名、外国学校に8名合格しました。

また、就職は1名でした。

平成28年度

入試合格状況

国立大学

東京大	1
九州大	10
大阪大	1
お茶の水女子大	1
横浜国立大	1
筑波大	2
北海道大	2
九州工大	3
福岡教育大	9
佐賀大	11
長崎大	4
熊本大	5
大分大	2
宮崎大	2
鹿児島大	7
琉球大	1
山口大	2
秋田大	1
合計	65

公立大学

北九州市立大	4
九州歯大	2
福岡女子大	3
長崎県立大	1
首都大東京	1
山口県立大	2
合計	13

国公立大学総計	78

私立大学

【九州地区】

筑紫女学園大	165
西南学院大	67
福岡大	164
産業医大	4
中村学園大	17
久留米大	14
九州産大	22
福岡歯大	4
第一薬大	11
福岡女学看護大	9
日赤九州看護大	5
九州共立大	1
九州女子大	3
久留米工大	1
西南女学院大	5
西日本工大	1
福岡女学院大	12
九州栄養福祉大	1
聖マリア学院大	4
純真学園大	9
長崎国際大	2
崇城大	8
九州看護福祉大	2
立命館アジア大	4
九州保健福祉大	2

【西日本地区】

岡山理大	3
環太平洋大	1
安田女子大	3
広島国際大	2
東亜大	1
松山大	1
関西大	4
関西学院大	14
同志社大	14
立命館大	11
近畿大	14
甲南大	1
龍谷大	2
京都女子大	7
平安女学院大	1
大谷大	3
京都外大	3
京都造形芸大	1
京都薬大	1
京都光華女子大	1
同志社女子大	3
大阪芸大	3
大阪歯大	1
大阪薬大	1
関西外大	2
摂南大	4
神戸学院大	6
神戸女学院大	3
神戸女子大	1
神戸薬大	2
神戸松蔭女子大	1
武庫川女子大	1

【東日本地区】

金沢医大	1
椙山女学園大	1
名城大	2
早稲田大	4
慶応大	5
東京理大	6
明治大	5
青山学院大	7
立教大	3
中央大	10
法政大	2
日本大	3
東洋大	3
駒澤大	1
専修大	1
学習院大	3
津田塾大	2
国際医療福祉大	7
城西大	4
東京国際大	1
日本薬大	1
神田外語大	1
城西国際大	1
千葉科学大	2
北里大	1
国立音大	1
実践女子大	2
芝浦工大	3
順天堂大	1
昭和大	2
昭和薬大	1
女子美大	1
白百合女子大	1
成蹊大	1
成城大	1
拓殖大	1
多摩美大	3
帝京大	15
東海大	8
東京女子大	1
東京女子医大	1
東京造形大	1
東京電機大	1
東京農大	3
東京薬大	2
日本獣医生命大	1
日本女子大	2

私立大学総計	798

準大学（文科省外）

防衛医科大学校	1
防衛大学校	1
合計	2

国公立短期大学

鹿児島県立短	1
合計	1

私立短期大学・短期大学部

中村学園大短大	2
福岡こども短	1
西日本短	1
福岡女学院大短	2
立教女学院短	2
上智大短大部	1
大谷大短大部	1
関西外大短大部	1
合計	11

専修・専門学校

合計	20

外国学校各種

合計	8

就職

公務員	1
合計	1

●医歯薬獣医系学部合格者数

【国公立大学】

学校名	医学部医学科	歯学部	薬学部	獣医学科
九州大		1		
佐賀大	1			
大分大	1			
宮崎大	1			
琉球大	1			
筑波大	1			
秋田大	1			
九州歯大		1		
合計	6	2		

【私立大学】

学校名	医学部医学科	歯学部	薬学部	獣医学科
福岡大	4		25	
久留米大	3			
産業医大	1			
福岡歯大		4		
第一薬大			11	
崇城大			5	
長崎国際大			2	
九州保健福祉大			1	
松山大			1	
安田女子大			1	
広島国際大			1	
神戸薬大			2	
神戸学院大			6	
同志社女子大			1	
京都薬大			1	
大阪歯大		1		
大阪薬大			1	
名城大			2	
金沢医大	1			
城西大			4	
城西国際大			1	
昭和大		1	1	
昭和薬大			1	
帝京大			2	
東京薬大			2	
東京女子医大	1			
日本薬大			1	
横浜薬大			1	
酪農学園大				1
合計	10	6	73	1

【準大学（文科省外）】

学校名	医学部医学科	歯学部	薬学部	獣医学科
防衛医科大	1			
合計	1			

医歯薬獣系学部総計	17	8	73	1

やるネ！筑女生
The Wonderful Behavior of CJ-Students

勉強をはじめ、さまざまなことに積極的に取り組む筑女生の活躍ぶりを紹介するこのコーナー。今回は、一部の大学生や大学院生の中で広まってきた「ビブリオバトル（知的書評合戦）」に参加している高校生にご登場いただきました。

▲表彰後、他の受賞者とともに（写真右が青柳さん）。

【高等学校】

「ビブリオバトル」に参加したことで もっと読書好きの輪を広げたくなりました

青柳 のぞみさん（高校3年／筑紫女学園中学校出身）

好きな本の魅力を5分間で語ることの楽しさと難しさ

私がビブリオバトルというものを知ったのは、高校1年生の秋でした。学校の図書館に貼ってあったポスターを見かけたのがきっかけです。その時は、ビブリオバトルとは何なのかよく分かっていませんでした。ただ、自分の好きな本について話すことができる。「簡単なことではないか」と思い、参加を決めました。司書の先生や母の助けを借りて、ゆっくりと準備を進めました。まずは、本選びです。ビブリオバトルではこれが大きな鍵となります。高1の時、私が選んだのは、島本理生さんの「アンダースタンド・メイビー」という本です。私が中3の修学旅行の時に持って行った本でした。次に、原稿作りです。自分の好きな本の魅力を最大限に伝えるために、5分間の持ち時間内にどんな言葉を用いて、どう伝えていくかを考えることに一番苦労しました。5分間という時間は、自分の本当に好きな本について語り尽くすには、とても短すぎるものです。実際に取り組んでみて、文字とは違い、言葉で受け取り手に自分の思いを伝えるということが、非常に難しいことだと感じました。興味を持たない話を聞くのは、苦痛だと感じる人が多いでしょうし、自分が伝えたいことを、どうしても聞いてほしいと願いながら話しをする練習をしました。また、ビブリオバトルの大きな特徴は、原稿を読まないことです。一応原稿は作るのですが、発表中読むことはできません。質疑応答の際も、その場で考えて答えを出さなければなりません。このようなことは、その本を本当に理解し、愛していなければなかなかできないことだと感じました。こうしてなんとか準備を進め、本番に臨んだ私は、高校1年生の時は地区で準優勝、高校2年生の時には優秀賞を受賞することができました。高校2年生の時の方が、成績を残すことはできなかったのですが、自分が得られた経験としては大きかったように思います。

今の目標は「紫苑祭」での「ビブリオ」開催

普通の人ならば、ビブリオバトルに出ることは人生の一場面でしかないのかもしれませんが、私は、ビブリオバトルに出場することで大きく人生が変わりました。まず、改めて自分は本が好きだということに気づくことができ、自分の好きな事を大学で学びたいと考えました。そのため、理系から文系へ進路の変更を決めました。高校では3年間、文学にしっかり携わりたいと思い、文芸部に入部しました。現在は、図書委員長兼文芸部部長として今年度の紫苑祭において、ビブリオバトルを開催しようと企画しています。若者の読書離れが進んでいく中、読書が苦手だという人たちに、人前で自分の好きな本について話した際に感じることができる緊張を超えた快感のようなものを味わってほしいと思います。筑女でビブリオバトルを開催し、一人でも本を好きになってもらいたい、そして私自身も今よりもっと本を好きになりたい、そして読書の輪を広げていきたいと強く思います。

オール筑女の「フレッシュ・トピック」をお届け！

2016.01～05

All CJ Pick-Up!

本学に関わるすべての方に知っておいていただきたい「筑紫女学園の取り組みやニュース」を厳選してお届けするこのコーナー。今回は大学を中心に昨年度より行っている「ネパール大地震復興教育支援」の一環として、今年2月に本学大学生有志8人とともに現地を訪れた藤原隆信現代社会学部教授からのレポートをお届けします。

▲地震で倒壊した小学校の校舎（後方）と、この学校に通う子どもたち（ダーディン郡ポカリ村にて2月19日撮影）。

大学

ネパール大地震復興教育支援プロジェクトレポート
学生視察団8名が現地を訪問。視察・支援活動を行ってきました

ネパールと本学との四半世紀にわたる繋がり

本学は、25年前からインド・ネパール研修を実施したり、JICA（独立行政法人国際協力機構）から派遣され、現地の日本語教育にあたっていた本学卒業生の活動に協力したりするなど、本学とネパールには強い繋がりがありました。

そんな中、2015年4月にネパール大地震が発生。「ネパールの人々のために何かできることはないか？」。私たちはすぐに議論を始めました。そして、被災したネパールにもっとも必要なものは、緊急的な支援と並行した中・長期的な支援であり、特に、「子どもたちの教育」に焦点を当てた「教育支援」であると考えました。このような観点から、本学は、被災したネパールの復興に向け「子どもたちの教育」にかかる支援活動を開始しました。

約1年に渡り、学生を中心に募金活動などを行い、今年2月には学生と教員による現地訪問が実現しました。今回は、現地訪問の様子と、参加した学生たちの気づきや成長などをご報告します。

復興進まぬ被災地の現実

現地訪問の目的は、大きく二つありました。一つ目は、ネパールの子ども達への教育支援活動（文房具の手渡し）であり、もう一つは、被災地を訪問してその被害状況及び復興支援の状況を調査することでした。

今回の訪問を通じて驚いたのは、被災地の復興が全く進んでいないことでした。私は昨年夏にも現地を訪問して調査をしたのですが、今回、私たちが目にした光景は、昨年夏と全く何も変わっていませんでした。倒壊した校舎はそのまま放置され、仮設校舎も昨年夏のまま……。現地の学校の先生に話を聞いたところ、「政府の支援を待っていたら、元通りになるのはいつになるか分からない」とのことでした。そのような状況を見た学生たちは、「誰かが行動を起こさなければ何も始まらない」と感じたようです。

過酷な旅の中で癒された子どもたちの笑顔

2月のネパールは、昼間は気温が30度近くまで上がりますが、夜は2～3度まで下がることもあります。また、停電や断水は日常茶飯事。日中の活動で汗だくになり、夜は「水シャワー」という日も多々ありました。日本の恵まれた環境が当たり前の学生たちにとっては非常に過酷だったと思いますが、彼女たちは活動の目的をしっかりと自覚し、一生懸命に頑張ってくれました。訪問した学校では、子どもたちの前でしっかりと膝を折り、目線を合わせ、一人ひとりに丁寧に文房具を手渡していました。文房具を受け取った子どもたちはみんな大喜び。満面の笑顔を見せてくれました。その笑顔は、疲れきった彼女たちの疲れを癒してくれたと思います。

自ら動くことの大切さを学んだ学生たち

今回の訪問は、学部学科、学年の垣根を越えて学生たちが参加してくれました。彼女たちは、自身の専門分野に応じた学びと多くの「気づき」を得たようです。その「気づき」は、本学の校訓である「自律（自己への目覚め）」「和平（他者への目覚め）」「感恩（生命への目覚め）」そのものでした。学生たちは、「ネパール政府を批判するだけでなく、自分たちが行動を起こす必要がある！」と話してくれました。

今年の夏にネパールを再訪問し、被災地の子どもたちのために新しい校舎を建設しようと考えています。筑紫女学園のパワーを結集し、ぜひ、ネパールの子どもたちのために新校舎を建設してあげましょう。引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

【大学】

就職の筑女 vol.33

OGと上司に伺う「筑女生のこと」

The Success Story of Finding Work

本学卒業生をご採用いただいている企業へ伺うこのコーナー。今回は、「感動のあるエアライン」であり続けることを企業理念に掲げ、7年連続で国内航空顧客満足度第1位に輝く「株式会社スターフライヤー」で活躍中の本学OG、宮崎優美さんと上司の吉永左恵美さんにお話を伺いました。

株式会社スターフライヤー

運送客室本部 客室部 乗務二課

宮崎 優美さん の巻

文学部英語学科を平成21年に卒業。「昨年、私が担当する便に初めて母に乗ってもらったら、嬉しそうに涙ぐんでくれて…。今の会社に採用されるまで心配させましたが、安心してくれたと思います」

6回目の挑戦を経て、抱き続けた夢が現実に

「『仕事が楽しい！』と言えるのが自慢です！」

そう話す宮崎さんは、航空業界で7年のキャリアを持つ客室乗務員。月に10日の休みとスタンバイ日以外は乗務で、お話を伺ったのは北九州～東京を日帰りで往復した日のことでした。

「実は新卒の時からスターフライヤーの入社試験を受け続け、6回目で採用されたんです。卒業後、他の航空会社で地上勤務に就いたのですが、どうしても客室乗務員になりたくて、1年半後に外資系の航空会社へ。今の会社に入ることができたのは、さらに2年後でした。スタッフも大半のお客様も外国人という中で、コミュニケーションのとり方や文化、サービスに対する考え方の違いを知り、サービスの質を追求するスターフライヤーへの想いが募ったので諦める気にはなれなくて」。そもそも、宮崎さんが客室乗務員という仕事を目指したきっかけは、高校の修学旅行で飛行機に乗った時のことでした。

筑女での4年間を礎にお客様をおもてなし

「客室乗務員の方が、『この仕事、すごく楽しいのよ』といろいろ話してくださったんです。その時、働くことに初めてプラスのイメージを持てました。それがスターフライヤーだったんです」

こうして未来図を描いた宮崎さんは筑女で英語力を磨き、オーストラリアでの語学研修も経験。1カ月の滞在で、ものの見方が変わったと言います。「大学時代は『吸収できるものは何でも！』と考えていました。筑女はやりたいことを伸び伸びとできるんです。先輩ゼミでは、スターフライヤーに就職した方のお話を聴くこともできました」

現在の原動力を尋ねると、「お客様からの『ありがとう』ですね」とのこと。筑女の後輩には、「どんなことでも納得できるまでやり抜けば、時間がかかったとしても目標にたどり着けるもの。頑張って！」とエールを贈ってくれました。一緒にいる人を自然に和ませるその笑顔こそ、利用客にとって何よりのおもてなしです。

上司の方に伺いました

「人」と「心」を大切に、お客様をご満足の笑顔へ

揺るぎない目標を持ち、想いを伝えてください。それに応え得る会社で在りたいと考えています

「筑女は昔から落ち着きのある素敵な学校ですね」と吉永さん。

乗務二課長 **吉永 左恵美さん**

既存の航空会社にはない新しい航空輸送サービスを、お客様へ、社会へ提供するために弊社は誕生し、今年3月に就航10周年を迎えました。気持ちも新たに、「選んでよかった」「利用してよかった」とご満足の笑顔をいただけることを歓びとし、社員一丸でより良いサービスのご提供に努めています。細かいサービスもお一人お一人への心遣いを忘れず、度々ご利用くださるお客様のお名前を覚えてお声掛けするなど、小さな会社だからこそできることを大切にしながら、チャーター便の定期化や路線展開なども検討を進めています。

昨年度もJCSI（日本版顧客満足度指数）調査において、「国内長距離交通」で第1位の評価をいただくことができたのは、ハード面のみならず、アットホームな客室乗務員のサービスをお楽しみいただけたからではないでしょうか。もちろん、宮崎さんもその戦力の一人。心優しく人間味があり、トータルバランスがとれた人柄は、筑女の風土や友人関係によって培われたのでしょう。ただし、客室乗務員は想像以上にハードです。憧れだけでは務まりません。基本的な生活で体力をつけ、目標を持ち続けて努力することが求められます。

そうした人財を支えるために、弊社では月に2～4日フライトする部分就労を昨年から取り入れるなど、出産後も多様な働き方ができる制度の充実を図っています。筑女の皆さん、英語力を身につけて、ぜひ弊社で活躍してください。なんとなく受ける1社ではなく、仕事への想いをしっかり伝えてくれる人を待っています。

今回の登場企業

- 法人名：株式会社スターフライヤー
- 設　立：平成14年12月17日
- 事業内容：航空運送事業
- 資本金：1,250,027千円（2015.3.31現在）
- 従業員数：572名（2015.3.31現在）

※出向社員、臨時社員並びに派遣社員は除く。

中高OGが語る「私の夢への歩き方」

Vol. 07

進学の筑女

How To Realize My Dream

高校生活の中で目標を見つけ、次のステージへと巣立っていく筑女生たち。このコーナーでは、現在に繋がる筑女時代のターニングポイントや思い出、そして大学での学び、今後への想いなどをOGの皆さんに伺います。

あべ・かおるこ●姉と同じく中学から筑女に通い、昨年春、慶應義塾大学環境情報学部に現役合格。「それぞれが自分の方向性を持ちつつ、決して他を排除しない自由な空気と、ゆるやかな団結とのバランス感が筑女の大きな魅力だと思います」と語る。

慶應義塾大学 環境情報学部 2年
阿部 薫子さんの場合

私を変えてくれた筑女への感謝が原動力に。

声なき声に耳を傾け より良い筑女へ

筑女で過ごした阿部さんの6年間は、人一倍多彩な日々。中学校では音楽部の副部長として全国大会銀賞受賞に貢献し、高校ではコーラス部員かつ生徒会長としての活動と学業を両立させました。

「生徒会長当時のモットーは、『声なき声の代弁者』。みんなの気持ちを誰よりも知り、そのパワーを引き出すことに努めました。そうすることで、部活の仲間、『一緒に頑張ろう！』という自然な雰囲気の中で密な関係を築けたクラスメイト、求める者にはどこまでも応えてくださる先生方、そして歌によって私を変えてくれた筑女に恩返しをしたいと思ったんです」

充実した毎日を送る今、「未来は未定です！」

そうした毎日の中、阿部さんは、大学の公開講座や各種機関が開催するイベントなどへも積極的に参加することで、進路を見出すことに。「2歳上の姉が受験したので慶應義塾大学環境情報学部（以下、SFC）のことは知っていたのですが、福岡市が開催する『夢チャレンジ大学』に参加した際、SFCの先生や在校生と出会い、『私も仲間入りしたい！』と強く思うようになったんです。

AO入試前の三者面談では自己分析や目標の明確化に行き詰まり号泣した阿部さんですが、「先生の親身なご指導のおかげで姿勢を立て直すことができました」とのこと。現在は憧れの学び舎で、まだ見ぬ未来に向け、広く、深く、意欲的にアンテナを張る毎日です。

私の歩み

子ども時代

引っ込み思案で、「どっちがいい？」と聞かれると、「どっちでも…」と口ごもるような子どもでした。

小学時代

母の勧めで「NHK福岡児童合唱団MIRAI」に入団。歌に心をときめかせ、いつしか歌うことが生活の中心に。また、子ども会のドッジボール大会にも燃えていたような気がします。

中学時代

「洗面所がキレイな学校に！」という理由で筑女に入学し、音楽部へ。1年次の担任、ミラー先生に「もっと人前に出たら？」と背中を押していただき、リーダーシップがとれるようになりました。

高校時代

コーラス部で、合唱、ミュージカル、博多駅前でのパフォーマンスなどに取り組みつつ、2年次には生徒会長に立候補。忙しい毎日でしたが、どちらからも多くの学びが得られました。

現在

法律・経営からバイオや建築まで幅広く学ぶことのできるSFCに大満足。2年次からは研究室での深い学びに没頭しています。先輩と一緒のプロジェクトでは大学に泊まり込むことも。大変なこともありますが、楽しくてたまりません。

もう少し聞かせてください！ 阿部さんへの「一問一答」 ON & OFF

Q おススメの映画は？

A 「リップヴァンウィンクルの花嫁」

岩井俊二監督の作品。嘘と真実、リアルと虚構が入り混じる複雑な現代社会の中で、「愛とは、幸せとは」と考えさせられます。観た後は世界がとてもゆっくり感じられますよ。

Q リフレッシュ法は？

A 上質なスーパー銭湯

筑女時代は大声で叫ぶことでストレスを発散していましたが、今はちょっと素敵なスーパー銭湯とお香が私の癒しです。

Q 今ハマっていることは？

A フィールドワーク

2年の春学期から所属している研究室の仲間と、社会の現状を見て未来の生活を考えています。とにかく楽しくて、絶賛取り組み中！

Q 後輩へのアドバイスは？

A 視野を広げよう！

今見ていることが全てではありません。視野を広げると様々な学びの場や取り組みがあります。自分にしかできないことを探しましょう！

先生、おしえて！幼稚園 子育ての極意 vol.7

今回のテーマ

『集団生活で学ぶこと について』

～日々の遊びを通して身につくものとは？～

人間形成において大事な幼児期。思わぬことの連続で、ご心配の保護者もいらっしゃることでしょう。ここではそんな心配や不安を吹き飛ばし、“ほっと”していただけるようお話をお届けします。

今回のお話当番

児嶋 菜緒教諭

筑紫女学園大学文学部発達臨床心理学科で学ぶ傍ら、幼稚園教諭免許を取得。2009年から現職に。

集団生活で経験する初めての感情や気づきが人との関わり方の基礎に

――幼稚園には少しずつ慣れてはきたものの、まだ、登園時にはぐずってしまうことも。それでも通わせる意義を改めて教えてください。

「行ってきます！」が言える日もあるのでしたら、それは成長の証です。親と一緒でなくても楽しく遊べることや園が安心できる場所であることを知り、小さな階段をひとつ上ったのです。

入園した頃は、自分のことで精一杯だった年少さんも3学期になると余裕が生まれ、遊びの仲間に入れてもらえた嬉しさや入れてもらえなかった悲しさなどを感じ始めます。そして年中さんになった頃には自分たちで遊びを考えてみたり、仲間に入れなかった理由を考えてみたり。答えがみつからない、あるいは想いを上手に表現できない場合は、私たちが「こんなふうに言ってみたらいいんじゃないかな？」というように相手への伝え方を一緒に考えていくうちに、「自分が嫌なことはお友だちにもしない方がいいんだ」などと思えるようになっていくのです。

さらに年長さんになると、周りに刺激を受けて、「やってみよう！」「お友だちと一緒だからがんばろう！」と意欲が湧いたり、時には自分が我慢してお友だちにおもちゃや順番を譲ったりすることも。こうした気持ちの変化や「いろんな人がいて、いろんな考えがある」という多様性への気づきは集団生活を送るからこそ生まれるのだと思います。それは、小学生や中学生、ひいては大人になっても人との関わりにおける大切な基礎。先々のコミュニケーション力の礎となるのです。

園と保護者が連携し豊かな学びの機会を

――でも、園でのことを聞いても「忘れた…」と言って何も話してくれません。

「楽しかった」の一言が聞きたくて、つい何度も様子を尋ねると、うまく伝えられない子どもたちは、「忘れた」「何もしてない」と言ったり、「たたかれた…」と短い言葉だけを返すこともあるようです。すると保護者の方は不安になり、それがお子さんにも移ってしまうという悪循環に。そうならないためには、一歩引いて話し出すのを待ってあげてください。そして不安なことがあったら何でも私たちに聞いてください。

当園では園児一人ひとりに目を行き届かせ、できるだけ園での様子をお知らせするよう努めています。その情報をもとに、「今日は○○ちゃんと遊んだんだってね」「砂遊びは楽しかった？」などと具体的に話しかければ「うん、楽しかった！」と元気に答えてくれることでしょう。そうしたら、「じゃあ、次はお砂で何を作る？」などと、明日が楽しみになるような話し方をしてあげてください。

集団生活には時として小さなトラブルもありますが、それも学びのチャンス。保護者の方と連携して子どもたちを育む機会とし、「この先生だったら」「この幼稚園なら」と思っていただけるよう、信頼関係を築いていきたいと思っています。

寄稿連載

親子で読みたい！こころに響く絵本 7

子どもも親も、やさしい気持ちになれる「くんちゃん」シリーズ

佐野 直樹さん・京子さん（幼稚園／梨々子ちゃんのご両親）

小さな頃から人見知りで、引っ込み思案だった娘。年少のときは毎朝、送っていった幼稚園で泣いてばかりでした。そんなときに、よく一緒に読んでいた思い出の本です。

学校に通い始めることを心待ちにしていた「くんちゃん」ですが、いざ学校に着き、お母さんが帰ってしまうと、少し心細くなってしまいます。ドキドキすることがいっぱいで、思わず逃げ出してしまう「くんちゃん」を、先生はやさしく学校生活へ導いてくれます。

そんな「くんちゃん」の気持ちが、よくわかったのでしょう。「くんちゃん、お母さんと一緒にいたかったんだよ」と、物語に共感していた娘でしたが、今では泣くこともなく、笑顔で通園しています。豊かな自然の中でのびのびと成長してゆく「くんちゃん」と、やさしく見守る両親や先生。私たちも親として、そうありたいと願っています。

新しい環境や生活に戸惑いながらも、それを乗り越え、成長していく子どもたち。きっと幼稚園は、その第一歩といえる場所だと思います。その子どもたちの傍らには、いつもやさしい先生方とたくさんの絵本が見守ってくれています。

「くんちゃんのはじめてのがっこう」

●ドロシー・マリノ 作・絵／間崎ルリ子 訳
ペンギン社 刊／950円＋税

筑女めざめプロジェクト@アイ・ケイ・ケイ

2月24日、1カ月に渡るプロジェクトの最終プレゼンテーションが行われ、学生ならではの工夫を凝らした発表が見られました。

写真で見る筑女生の「今」

CJフォトピックス

大学

University

交換留学生修了式

2月18日、中国からの交換留学生2名の修了式が行われました。「将来は日本で働きたい」との夢を語り、笑顔で帰国しました。

東北ボランティア

2月19日～22日の4日間、東北へボランティアに行きました。福岡の郷土料理などを提供し、被災された方たちへの支援と交流に努めました。

筑女めざめプロジェクト@スターフライヤー

2月26日、スターフライヤー本社にて課題解決型プロジェクトの成果を発表しました。終了後には、CAの業務も体験しました。

大正製薬・博報堂・FBS（福岡放送）とのコラボ企画

3月2日、FBSにて「福岡・学生ミーティング」に本学学生が参加し、今回は商品の効果的なサンプリング方法を考え、発表しました。

修了式・卒業式

3月10日・11日、太宰府キャンパスの礼拝堂にて修了式・卒業式が執り行われ、735名の学生が、学び舎から社会へと巣立ちました。

学内合同企業説明会

3月18日、太宰府キャンパスで64社の企業・団体を招いての企業説明会が行われ、350名の学生が参加しました。

入学式

4月5日、福岡国際会議場にて入学式が執り行われ、656名の新入生が希望と期待を胸に筑紫女学園大学へ入学しました。

新入生オリエンテーション

4月6日～9日、新入生オリエンテーションが行われました。新入生は大学生活への一歩を踏み出しました。

キャンパス説明会

4月24日、キャンパス説明会が行われ、在学生から高校と大学の違いなどについてレクチャーを受けました。就職した卒業生たちによる相談ブースも好評でした。

Webサイト情報

●大学「公式Facebookページ」
http://www.facebook.com/ChikushiJogakuenUniversity

●大学・現代社会学部「公式Facebookページ」
https://www.facebook.com/CJ.gensha

【大学】 ▲こちらからもアクセスできます

【大学・現代社会学部】 ▲こちらからもアクセスできます

▶今後の予定 【大学】

日程	開催内容	開催場所
6月11日（土）	紫友会総会	太宰府キャンパス
6月18日（土）	後援会総会 保護者懇談会	太宰府キャンパス
7月17日（日）	オープンキャンパス	太宰府キャンパス
8月1日（月）～5日（金）	定期試験	太宰府キャンパス
8月6日（土）～7日（日）	CJサマーキャンプ	太宰府キャンパス

日程	開催内容	開催場所
8月11日（木）	オープンキャンパス	太宰府キャンパス
9月 3日（土）	保護者懇談会	熊本・長崎・鹿児島
9月10日（土）	保護者懇談会	宮崎・大分
9月21日（水）	9月修了式（院） 卒業式（大）	太宰府キャンパス
9月21日（水）	後期開講	太宰府キャンパス

写真で見る筑女生の「今」

CJ フォトピックス

高等学校・中学校

High School
Junior High School

中学校 海外語学研修

3月2日～9日、3月3日～10日、中学校3年生がオーストラリアで語学研修を実施。ホームステイや学校訪問を通して、異文化への理解を深めました。

ひなまつり茶会

2月27日、ひな人形を本校エントランスロビーと茶室「香風亭」に飾り、茶会を開催。ロビーにて高校宗教部による雅楽演奏を披露しました。

高等学校 卒業式

3月3日、第67回卒業証書授与式を挙行。3年間あるいは6年間を過ごしてきた447名が本校を巣立っていきました。

中学校 1・2年プロジェクト

3月11日、12日、各クラスで研究したプロジェクト内容を発表。自分たちで改善。実行する姿勢を持ち、自主的に活動していく経験ができました。

高等学校 クラスマッチ

3月14・15日、体育館にて高校1・2年生のクラスマッチが開催されました。競技種目はバレーボール・ドッジボール・大縄跳び！クラスで一致団結し、熱い闘いが繰り広げられました。

入学式

4月8日、清々しい雰囲気の中、中学生193名・高校生545名の新入生を迎え、平成28年度入学式を挙行しました。

中学校 新入生研修

4月13日～15日、福岡県立社会教育総合センターにて新1年生の研修を実施。建学の精神を学び、学校生活や学習の基本的な在り方を身につけました。

高等学校 対面式

4月13日、新入生と在校生の初顔合わせの式を開催。これから学校生活や部活動を共にする本校の生徒としての絆が深まりました。

ジョヴァンニ・アレヴィ ピアノ演奏会

4月15日、イタリアで国民的スターとして高い人気を誇る作曲家／ピアニスト、ジョヴァンニ・アレヴィ氏が来校。総合学習（授業科目）の時間に演奏を披露されました。

キャリアパスセミナー（CP）

中学生、高校1・2年生を対象に一年間を通してグローバル教育の一環として実施。様々な分野で活躍される講師の方々をお招きし、講演会を開催しました。

Webサイト情報

●中学校ブログ「筑女って!!」
http://www.chikushi.ac.jp/hsc/j/blog/

●高等学校ブログ「CJチャンネル」
http://www.chikushi.ac.jp/hsc/h/blog/

【中学校】 ▲こちらからもアクセスできます

【高等学校】 ▲こちらからもアクセスできます

▶今後の予定 【 高等学校・中学校 】

日程	開催内容	開催場所
5月20日(金)・21日(土)	中学・高校 紫苑祭	警固キャンパス
6月26日(日)	中学 合同入試説明会	エルガーラホール(天神)
7月　1日(金)	中学 クラスマッチ	警固キャンパス
7月　1日(金)	高校 体育祭	九電記念体育館
7月　2日(土)	中学 学校紹介・見学会	警固キャンパス

日程	開催内容	開催場所
7月29日(金)～31日(日) 8月　1日(月)～ 3日(水)	中学 サマー語学研修	宗像市グローバルアリーナ
7月30日(土)～8月10日(水)	高校 英国研修	オックスフォード大学バース大学
8月5日(金)	高校 学校紹介・見学会	警固キャンパス
8月20日(土)～21日(日)	中学・高校 私学展	エルガーラホール(天神)
9月30日(金)	中学・高校 前期終業式	警固キャンパス

詳しくはウェブで！

各校・幼稚園のウェブサイト内「新着情報」に「CJフォトピックス」で紹介した情報の詳細を掲載しております。そちらも併せてご覧ください。

写真で見る筑女生の「今」

CJ フォトピックス

幼稚園

Kindergarten

年長 お茶会

いつもは元気いっぱいの子どもたちが緊張した表情を見せた1月19日のお茶会。でも、お母様方のお手伝いのお陰で、美味しくいただきました。

年長 竹馬披露会

保護者手作りの竹馬で、運動会以降、練習して来ました。1月30日の披露会ではそれぞれのパフォーマンスを成長した姿とともに見てもらいました。

年少 劇遊び会

大好きな絵本の世界をごっこ遊びで表現した2月6日の「劇遊び会」。しっぽや耳をつけた子どもたちの可愛さに保護者の頬はゆるみっぱなしでした。

年長 ミニコンサート

クラスみんなで、楽器の音と心を合わせて演奏した2月23日のミニコンサート。保護者から大きな拍手が湧きました。

年長 卒園式

3月16日、89名の子どもたちが卒園しました。短期大学部附属幼稚園としては最後の卒園式。園庭の桜が門出を祝うかのように数輪ほころんでいました。

始園式

4月8日、年中と年長の2学年から一足先に始まった新学期。今年は年中組が「すもも」「びわ」と新クラス名でスタートしました。

入園式

4月13日、大きな制服に身を包み、可愛らしい年少さんと年中さん合わせて74名が幼稚園に仲間入りしました。これからいっぱい遊ぼうね！

年長 たけのこごはんパーティー

4月28日、年長さんが自分たちで掘ったたけのこでご飯を炊きました。手作りのおわんで食べるご飯の味は、サイコー!!でした。

年中 参観

4月28日、年中さんはお家の人と一緒に、芋苗植えをするための土作りをしました。秋にはきっと美味しいお芋ができるでしょうね！

花まつり

5月13日、創立記念日に花まつりを行いました。今年もみなさんが持ってきてくれたお花で、きれいな花御堂ができました。

Webサイト情報

●幼稚園ブログ「みてみて！げんきな筑女っ子」
http://www.chikushi.ac.jp/knd/blog/

◀こちらからもアクセスできます

▶今後の予定 【 幼稚園 】

日程	開催内容	開催場所
5月13日（金）	花まつり	幼稚園
5月17日（火）	降誕会	幼稚園
5月31日（火）	油山登山	油山市民の森
7月4日（月）～8日（金）	年長味噌作り	幼稚園
7月19日（火）	終園式	幼稚園

日程	開催内容	開催場所
7月20日（水）～21日（木）	お泊り保育	幼稚園
8月20日（土）	夏祭り	幼稚園
8月29日（月）	始園式	幼稚園
8月27日（土）	そうめん流し	幼稚園
10月　1日（土）	運動会	幼稚園

就任・人事

人事

採用

●教育職員

（平成28年4月1日付）

大学
〈人間科学部〉
人間科学科
人間関係専攻　准教授　高木佳世子
〈現代社会学部〉
現代社会学科　教授　小山　昌宏
准教授　上村　真仁
准教授　須藤のり子

高等学校
常勤講師　伊藤　省吾
常勤講師　佐藤　徳之
常勤講師　長尾　育子
常勤講師　小川　矢絵
常勤講師　藤井　美帆

中学校
教諭　浦志　知恵
常勤講師　金高みゆき
常勤講師　滝下　純佳

幼稚園
教諭　高原　涼夏
教諭　白土　里沙
常勤講師　金城　奈歓
常勤講師　石室屋ひかる
常勤講師　坂本　晴菜

●事務職員

法人本部事務局
法人本部総務課付
（株式会社ＣＪクリエイト出向）　神代　研

任命

（平成28年4月1日付）

●教育職員

大学
副学長　中川　正法
現代社会学部長　荒巻　龍也
宗教教育部長　宇野　智行
学生部長　竹熊　真波
国際交流センター長　喜多村百合
教務部長　大場　徹
入試部長　一ノ瀬元史
生涯学習センター長　緒方　隆文

図書館長　大津　忠彦
教育開発センター長　荒巻　龍也
学習支援センター長　渋田登美子
情報メディアセンター長　吉野　嘉高
人間文化研究所長　稲田　八穂

●事務職員

大学
事務次長（学生、教務担当）　八十　幸美

再任

（平成28年4月1日付）

●教育職員

大学
文学部長　時里　奉明
高等学校
副校長　矢野　博昭

●事務職員

大学
事務長　上野　淨丸

採用（別途任用）

（平成28年4月1日付）

●教育職員

大学
〈人間科学部〉
人間科学科
人間形成専攻　准教授　一木　信治
准教授　北原　幸子

昇任

（平成28年4月1日付）

●教育職員

大学
〈人間科学部〉
人間科学科
人間形成専攻　教授　松本　和寿

昇任・任命・兼務

（平成28年4月1日付）

●事務職員

大学
事務次長
（経理、管財、総務担当）
（経理課 課長　法人本部経理課長 兼務）　中村　泰隆

昇任

（平成28年4月1日付）

●事務職員

大学
学生課　主任　濵田　美栄
進路支援課　主任　海老原泰仁

昇任・兼務

（平成28年4月1日付）

●事務職員

大学
総務課　主任　吉原　啓介
（法人本部総務課 主任 兼務）

異動・昇任

（平成28年4月1日付）

●事務職員

大学
企画室　室長　田中　正人

異動

（平成28年4月1日付）

●教育職員

大学
〈文学部〉
日本語・日本文学科　教授　高山百合子
〈人間科学部〉
人間科学科
人間関係専攻　准教授　大竈　香
人間科学科
人間形成専攻　教授　古田　瑞穂
教授　S.Kumar
教授　山之内輝美
准教授　今釜　亮
講師　原田　博子
講師　吉川　暢子
〈現代社会学部〉
現代社会学科　教授　岡本　文子
教授　速水　良晃
講師　橋本　嘉代

高等学校
教諭　永末　朋子
教諭　牟田　幸次
教諭　松永知恵子

中学校
教諭　堤　英将
教諭　平　孔龍
教諭　岩元　雅輝
教諭　壺内よう子

●事務職員

大学
学習支援課　係長　東野　善男
図書館課　係長　中原明日香
実習支援課　係長　笹渕　美幸
教務課　主任　倉永　郁子
学習支援課　主任　河津　安代
法人本部　係長　益永　賢一
企画広報課

兼務

（平成28年4月1日付）

●事務職員

大学
生涯学習課　課長　花村　哲
（入試課長）

法人本部
企画広報課　課長　森　浩明
（法人本部事務局次長）

兼務を解く

（平成28年3月31日付）

●事務職員

大学
総務課　課長　山中　優子
（大学生涯学習課課長兼務解く）
企画室　室長補佐　原田　真
（法人本部企画広報課課長補佐兼務解く）
企画室　係長　益永　賢一
（法人本部企画広報課係長兼務解く）

採用

（平成28年4月1日付）

●特任教諭

高等学校
教諭　樂滿　和成

退職

（平成28年3月31日付）

●教育職員

大学
副学長　若原　道昭
〈文学部〉
日本語・日本文学科　准教授　大内　英範
英語メディア学科　教授　D.N.Goble
アジア文化学科　教授　秦　惟人
〈人間科学部〉
人間科学科
人間関係専攻　教授　小川　直樹
人間科学科
人間形成専攻　准教授　一木　信治
准教授　北原　幸子
〈現代社会学部〉
現代社会学科　教授　赤塚　睦男
短期大学部
現代教養学科　准教授　小川　暢祐
幼児教育科　講師　三池　静子

高等学校
教諭　樂滿　和成
教諭　松澤　道子
教諭　山本　尚古
教諭　東郷　秀朋

中学校
教諭　戸田　証
常勤講師　田中　亜美
常勤講師　野間　絢子
常勤講師　中原　周治

幼稚園
教諭　片岸　祐子
教諭　村田　唯
教諭　平島　由華
常勤講師　笹淵　真衣

●事務職員

大学・短期大学部
事務次長　吉井　清
管財課　課長補佐　廣松　和宏
進路支援課　椿　舞綾

中学校・高等学校
庶務会計課　特任事務職員　三苫　佳子
特任事務職員　吉岡由美子

理事会・評議員会

退任

（平成28年3月31日付）

●理事・評議員

若原　道昭

●評議員

速水　良晃
赤塚　睦男
戸田　証

就任

（平成28年4月1日付）

●評議員

荒巻　龍也

寄付（順不同）

左記のとおりご寄付をいただきました。誌上、御礼とご報告をいたします。

●寄付金

国際航業株式会社
九州支社　様
金額　九二〇、〇〇〇円
（佐々木浩教授「糞内ＤＮＡ解析によるニホンイタチの保全に関する研究」の奨学寄附金として）

精華会関西支部
平成26年度幹事
田中　滋美　様
金額　三、〇〇〇円
（学園運営のためとして）

筑女ボランティアネット
代表・栗山　俊之　様
金額　八三〇、〇〇〇円
（筑紫女学園大学のボランティア活動に対する支援金として）

筑紫女学園大学 ネパール大地震
復興教育支援プロジェクト
代表・上山　大峻　様
金額　二、二八〇、四八二円
（筑紫女学園大学のボランティア活動に対する支援金として）

●学園奨学金

浄土真宗本願寺派
福岡教区教務所長
菊池　慈峰　様
金額　一〇〇、〇〇〇円

●寄贈

◆中学校・高等学校へ
徳澤　守俊　様
・茶碗 一客（香風亭）

◆中学校・高等学校へ
平成27年度
高等学校卒業生一同　様
・文庫本書架（図書館）

◆幼稚園へ
第44回卒園生保護者会　様
・日除け 一張

称号授与

（平成28年3月31日付）

大学名誉教授
若原　道昭
D.N.Goble
小川　直樹
赤塚　睦男

平成28年度 新任者からのごあいさつ

筑紫女学園は今年度、15名の教職員を新たにお迎えしました。
ここでは新任者の皆さんからのごあいさつをお届けします。

大学
現代社会学部
現代社会学科
教授

こやま　まさひろ
小山 昌宏

情報社会におけるリスク、セキュリティ研究、社会的信頼形成の研究が専門です。授業ではメディア、映像、大衆文化、マンガ、アニメーションなど、幅広く担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

大学
現代社会学部
現代社会学科
准教授

かみむら　まさひと
上村 真仁

11年のシンクタンク勤務の後、沖縄県石垣島に移り住み、12年間、島の人々とともにサンゴ礁保全と地域活性化に取り組んできました。自然や文化は暮らしを豊かにします。皆さんの人生を豊かにする暮らしのデザインについて一緒に考えていきましょう。

大学
現代社会学部
現代社会学科
准教授

すどう　のりこ
須藤 遙子

ニコニコ、サバサバ、が取り柄です。TVディレクターとしての経験と研究者としての実績の両面から、楽しく実りある授業をしたいと思っています。いつも「社会」に関心を持ち、自分の言葉で考えることが大切です。4年間で共に大いに成長しましょう！

大学
現代社会学部
現代社会学科
講師

むらかみ　かよ
村上 佳世

専門は環境経済学です。人々の消費行動を統計的に分析し、環境・経済・社会の3つのシステムが持続する方法を考えています。たくさんの友人や先生方と出会い、刺激を与え合いながら、一緒に格別な大学生活を送りましょう。

大学
人間科学部 人間関係専攻
社会福祉コース
准教授

たかき　かよこ
髙木 佳世子

14年半、北九州で弁護士をしていました。法律や制度論について具体的なイメージを持ってもらえるような授業をしたいと思っています。いろんなことにチャレンジして自分の強みを見つけて欲しいです。

高等学校
英語科
常勤講師

いとう　しょうご
伊藤 省吾

見ている人、聞いている人に楽しんでもらうことが好きです。勉強の苦しさと楽しさの両方を伝えられれば幸いです。全てを失っても自分の力で再び立ち上がれるような、力強い女性になっていきましょう。

高等学校
英語科
常勤講師

さとう　のりゆき
佐藤 徳之

生徒の皆さんがそれぞれ将来の夢に向かって前進していくのを少しでもサポートできたらいいと思います。外国語を通して多くのことを学んでください。プラス思考で前向きに頑張りましょう。よろしくお願いいたします。

高等学校
家庭科
常勤講師

おがわ　やえ
小川 矢絵

家庭科の授業では、生涯を通して実生活に必要な知識や技術をたくさん学んでいきましょう。歴史と伝統あるこの学園で教壇に立てることを、大変嬉しく思います。感謝の気持ちを胸に精進していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

高等学校
保健体育科
常勤講師

ながお　いくこ
長尾 育子

母校で、働く事は高校時代からの夢でした。それが実現できたことを大変光栄に思います。この縁に感謝しながら、皆さんと一緒に成長できるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

高等学校
養護
常勤講師

ふじい　みほ
藤井 美帆

はじめまして。私は元気と笑顔が取り柄です。充実した学校生活には体と心が健康であることが大切です。皆さんが自分の体や心の健康を管理できるように、支援をしていきたいと思います。よろしくお願いします。

中学校
英語科
常勤講師

かねたか
金高 みゆき

常に初心を忘れず、生徒の皆さんの成長を見守りながら、一人一人と向き合い、少しでも英語に興味を持ってもらえる授業を心がけ、英語力を高めるための力になれる様に努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

中学校
数学科
常勤講師

たきした　すみか
滝下 純佳

元々生物専攻で、幅広く理系分野を学習してきた経験を生かした指導をしたいと思っております。一日も早く頼りになる筑紫女学園の教員になれるよう日々精進し、理系女子の先輩として頼りになれるようがんばります！

幼稚園
常勤講師

きんじょう　なほ
金城 奈畝

子どもと楽しく元気よく遊ぶことが大好きです。子どもたちに負けないくらいの笑顔で、毎日を過ごしていきたいと思います。子どもたちが幼稚園を「楽しい！」と思ってもらえるように、これから一生懸命がんばります。

幼稚園
常勤講師

さかもと　はるな
坂本 晴菜

子どもたちと一緒にいる時間は、本当に楽しくてあっという間です。子どもたちも毎日楽しく安心して幼稚園で過ごしていけるように、いつも笑顔いっぱい愛情いっぱいで頑張ります。よろしくお願いします。

幼稚園
常勤講師

いしむろや
石室屋 ひかる

楽しい時の笑顔は負けません!!　子どもたちが毎日笑顔満開でいられるよう、笑顔で元気に頑張っていきます。子供たちと一緒に自分も大きく成長していこうと思います。よろしくお願いします!!

CJ Report 筑紫女学園報 No.89

2016(平成28)年度 前期

筑紫女学園大学 公開講座 受講料無料

“ともいき(共生)”～あらゆる存在とのつながりの中で生かされていることへの目覚め～

	講座名	講師・主催等	日時	会場	対象	内容
公開講座	イヌと幸せに暮らす方法入門	福島みゆき（犬のしつけインストラクター） 後藤　治（獣医師） 佐々木　浩（現代社会学部教授）	① 5月14日(土) ② 5月21日(土) 9:30～12:30 (全2回)	筑紫女学園大学 3号館4階 3401教室	一般／30名 (イヌを飼い始めた人、これから飼おうと思っている人で、2回とも出席できる方)	イヌに人間とのつきあい方を教える方法、イヌの健康管理の方法、イヌを飼うための基本的なマナー等についての講義・実習を行ないます。 ※既に犬を飼っている方は、犬の種類・年齢・性別を書いてお申し込み下さい。
公開講座	気になる子の理解と支援 ①ことば ②行動 ③対人関係	酒井　均（人間科学部教授） 主催：人間科学科人間関係専攻	① 5月14日(土) ② 6月11日(土) ③ 7月16日(土) 14:00～16:00	サンメッセ鳥栖 (鳥栖市本鳥栖町1819)	一般／30名	どの保育所・幼稚園でも、「気になる子」がいると思います。何が気になるのか？気になる事を「ことば」「行動」「対人関係」に大きく分けて、どのように考え理解し支援していったらよいか、考えていきます。
体験講座	音楽と自然によるともいき ～ガムラン・ワークショップと“筑女の森”自然観察～	田村　史子（文学部准教授） 田中　一男（地域環境計画九州支社） サプトノ（インドネシア、ジャワ、スロカルト王家ガムラン楽長） 主催：アジア文化学科	① 5月15日(日) ② 6月19日(日) 10:00～15:30 (12:00～13:30休憩)	筑紫女学園大学 飛翔会館3階 スクーヴァティーホール 及び学内高雄山遊歩道	一般／30名 ※各回完結、複数回受講可	アジアの音楽と森の自然に親しむプログラムです。「ガムラン」は、インドネシアの豊かな森に暮らしていた人たちが生み出した合奏音楽です。この体験講座は、その豊かさを共感していただくことを目指しています。5月は午前に「ガムラン」の演奏、午後は本学の“筑女の森”での〈春の植物観察と筍ほり〉を。6月はインドネシアから第一線の演奏家を講師に迎え、終日ガムランの演奏体験を行います。 ※ガムランは床に座って演奏します。※森で活動できるような靴や服装でおいでください。※昼食・飲物は各自でご用意ください。※雨天の場合は、室内で講義の予定です。
公開講座	第19回 仏教文化講座 「『歎異抄』に学ぶ」 ①第1条　弥陀の誓願不思議 ②第2条　地獄一定すみか ③第3条　悪人正機 ④第4条　浄土の慈悲 ⑤第5条　一切の有情は世々生々の兄弟	①栗山　俊之（現代社会学部教授） ②中川　正法（人間科学部教授） ③宇野　智行（文学部教授） ④小林　久泰（文学部准教授） ⑤宇治　和貴（人間科学部講師） 主催：仏教学研究室	① 6月　1日(水) ② 6月　8日(水) ③ 6月15日(水) ④ 6月22日(水) ⑤ 7月　6日(水) 19:00～20:30	太宰府市 いきいき情報センター (太宰府市五条3-1-1)	一般／70名	日本を代表する哲学者である西田幾多郎が、「一切の書物を消失しても『歎異抄』が残れば我慢できる」と語ったと伝えられるなど、様々な人々の人生に大きな影響をあたえてきた『歎異抄』の講座を開催します。今回の講座では、『歎異抄』の第1条から第5条をそれぞれ講読し、そこに説かれる親鸞思想の意義を、仏教学研究者ならではの視点から解説します。
体験講座	親子で楽しむ「表現遊び」	吉川　暢子（人間科学部講師） 田中るみこ（中村学園大学助手・臨床心理士）	① 6月26日(日) ② 7月10日(日) ③ 7月24日(日) 10:00～13:00 (全3回)	筑紫女学園大学 1号館 模擬保育室	2歳半～5歳児その保護者／10組 (3回とも出席できる方)	親子で一緒に歌ったり、描いたり、作ったりして「表現遊び」を体験しませんか？「遊び」の中には子育てのヒントもいっぱいあります。親子で「学び」の時間を楽しみましょう。講座内にて、保護者を対象に「親講座」も実施します。 ※お申し込みの際に、お子様のお名前、年齢、性別をお知らせください。
公開上映会	ドキュメンタリー映画「花の夢－ある中国残留婦人－」上映と監督トーク	東 志津（ドキュメンタリー映画監督）	7月　9日(土) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30	筑紫女学園大学 飛翔会館3階 スクーヴァティーホール	一般／80名	敗戦後中国に置き去りにされた女性たちのことを、私たちはまず知らなければなりません。この映画に記録された「中国残留婦人」たちの生きざまから、日本という国、戦争、人間、命、家族、愛などについて、東志津監督をお迎えして、ともに考えたいと思います。
公開講座	体験しよう！教育・保育の実際 ①考えてみよう！子どもと「メディア」との関係を ②おとなも子どももレッツ・エクササイズ！ ③小学生でもできるアクティブラーニング	①原　陽一郎（人間科学部准教授） ②古田　瑞穂（人間科学部教授） ③石原　努（人間科学部准教授） 主催：人間科学科人間形成専攻	① 9月　3日(土) ② 9月10日(土) ③ 9月17日(土) 10:00～12:00	筑紫女学園大学 8号館1階 8103教室	一般／30名 (託児あり)	保育所や幼稚園、小学校での保育や教育について考えます。保育者、教員、子育て支援関係の方のご参加を歓迎します。一緒に体験し、考え、学びましょう。 ※託児をご希望の方は、お申し込みの際にお子さまのお名前、年齢、性別をお知らせください。
公開講座	日本語ライティング講座 －伝わる書き方－	中川　茂（前西日本新聞社特別論説委員・TNC報道番組コメンテーター） 小野　望（文学部教授） 髙山百合子（文学部教授） 主催：日本語・日本文学科	①　9月17日(土) ②　9月24日(土) ③ 10月　1日(土) 13:00 ～15:00 (全3回)	太宰府市 いきいき情報センター (太宰府市五条3-1-1)	一般／30名 (3回とも出席できる方)	1回目は本学日本語・日本文学科教員による基礎固め、2、3回目はジャーナリストである中川茂氏をお迎えし、指導を行います。「伝わる簡潔な文章」を書くために、適切な手順とチェックポイントを学びましょう。
公開演奏会	九州ユース合唱団演奏会 ～ともに生き、ともに歌う～	松原　千振（東京混声合唱団正指揮者、元フィンランド放送室内合唱団指揮者） 今釜　亮（人間科学部講師）	9月19日(月・祝) 14:00～16:00	筑紫女学園高等学校 講堂 (福岡市中央区警固2-8-1)	一般／100名	全国各地から集まる16歳から30歳の歌い手が演奏する演奏会です。指揮と解説は東京混声合唱団正指揮者・松原千振氏を中心とした指揮者陣が行い、合唱作品に取り組みます。日本の響きとは何かを思い起こす、若さあふれる演奏をお聴きください。

お申込み・お問合せ 筑紫女学園大学生涯学習センター
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1
TEL／092(925)9685　FAX／092(925)8319
Eメール／gakushu@chikushi-u.ac.jp

お申込み方法 ハガキ・FAX・Eメールまたは本学ホームページより
(Eメールは右のQRコードから)

＊お申し込みの際は、①受講希望講座名②氏名(フリガナ)③郵便番号④住所⑤電話番号・FAX番号をご記入ください。 ＊定員に達した場合は、締切りとなりますのでご了承ください。
＊お預かりした個人情報は適切に管理し、公開講座運営以外に使用することはありません。

「平成28年熊本地震」による被害へのお見舞い

本年4月14日以降に熊本及び大分県を中心に発生した一連の地震は、広範囲に渡り甚大な被害を及ぼし、多くの尊い命が奪われました。ここに謹んで、哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての方に心からのお見舞いを申しあげます。

本学園では、幼稚園・中学校・高等学校・大学において園児や生徒、学生、教職員が協同し、支援に向け様々な取り組みを行っております。

筑紫女学園大学では、「熊本復興支援プロジェクト」を立ち上げ、学生・教職員により学内や街頭での募金活動、支援物資の収集、被災地での炊き出しや足湯の提供などの被災された方々の現状に合わせた支援活動に取り組んでいるところです。

▶学生たちにより、約400食の炊き出し活動を行いました。

筑紫女学園中学校・高等学校では、生徒たちが募金活動を始めています。また、筑紫女学園大学附属幼稚園でも被災されたご家族の園児の転園ならびに被災地域での実習が困難となった教育実習生の受け入れを行っています。学園の活動に対するご支援やお問い合わせは、下記までお寄せください。

本件に関するお問い合わせ
●筑紫女学園中学校・高等学校：庶務会計課 ☎092-771-3066 ●筑紫女学園大学：学生課 ☎092-925-3515
なお、東日本大震災・ネパール大地震に関わる支援活動も、引き続き取り組んでまいります。皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

発行　学校法人 筑紫女学園／大学院・大学・高等学校・中学校・幼稚園
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12－1 TEL 092(925)3511 http://www.chikushi.ac.jp

VEGETABLE OIL INK
VOC(揮発性有機化合物)の発生を抑制する植物油インキ
ベジタブルインキ(VEGETABLE OIL INK)を使用しています